



2月

吉川市立東中学校
学校だより

令和3年2月1日



生徒数	
1年生	137名
2年生	158名
3年生	140名
合計	435名

〒342-0017
住所 吉川市上笹塚3-104-1
電話 048-982-0244

「生活習慣と虫歯リスク」

校長 高橋 始

1月7日に再び緊急事態宣言が発出され、吉川市教育委員会から各ご家庭に対し、規則正しい生活習慣の徹底やマスクの着用、手洗いの徹底、不要不急の外出の自粛など、様々なお願いがありました。学校におきましても、授業中の対策や給食時の“黙食”、部活動中止期間の延長、さらに、教職員の健康観察の徹底や速やかな退勤など、感染拡大防止に努めています。引き続き、ご理解ご協力をお願いします。

さて、私事ではありますが、私は3か月に1回程度、歯科医院に通い、定期健診を受けています。いわゆる「予防歯科」と呼ばれるものです。実は、その前は1年半以上の間、週1回ペースで治療のための通院をしていました。それまでは、虫歯などで我慢できない痛みを感じた時だけ治療していたのですが、欠損歯もあり、将来のことも考えて、『全部治そう』と思い通院しました。その結果、インプラント治療も含め、多くの時間と治療費を費やすことになりました。『子供の頃から虫歯の予防に、もっと注意すればよかった。』と、とても後悔しました。

少し前になりますが、夕食の時間や就寝する時間が虫歯リスクと関係があるという研究結果を取り上げた新聞記事を目にしました。それによると、乳歯のみが生えている2～7歳の子供は、就寝や夕食の時間が遅かったり、夕食の時刻にばらつきがあったりすると虫歯の本数は増えるそうです。また、11～16歳の永久歯の場合は、夕食時刻のばらつきが虫歯と関連があるとのこと。歯磨きなどによる予防も大切ですが、中学生段階では、生活習慣にも気を配る必要があることが分かります。

本校は、埼玉南部学校保健会学校歯科保健優良校コンクールで3年連続「優良校」と「PTA活動優良校」を受賞するなど、歯科保健に積極的に取り組んでいる学校です。また、口腔内の衛生管理を徹底することで新型コロナウイルス感染症の予防になるとの知見もあります。今後もより一層、生徒、保護者、教職員が一丸となって虫歯予防に取り組んで参りたいと思います。

保健だよりにも掲載がありますが、虫歯治療率は現在のところ39%で、昨年度(78%)、一昨年度(91%)を大きく下回っています。まだ治療を終えてない人は早めに受診しましょう。私のような後悔をしないためにも……。

東中学校教育目標
自ら考え、進んで実行

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として生きてゆく

ギガスクール構想に向けて

ギガスクール構想とは、生徒一人ひとりに一台の端末(コンピュータやタブレット端末)を準備して、Wi-Fi等の通信ネットワークと共に整備し、授業に用いようとする文部科学省の事業です。その目的は、様々な生徒を誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現することとされています。特に新型コロナウイルスの感染拡大によって、3か月にわたる臨時休業があったことにより、その必要性が高まっています。そこで、当初の計画では、数年かけて実行される予定が、今年度中に整備されることになりました。

そして、東中学校にも460台ものタブレット端末が配備されました。この端末を使えば、コンピュータを単なる調べ学習や文書作成だけに終わるのではなく、一つの課題を複数の生徒で同時編集しながら解決を図るといった授業も可能となります。また、教科書のデジタル化も、将来的には可能になるかもしれません。まだまだ準備段階のギガスクール構想ですが、大きな可能性を秘めています。



ダンス発表会

12月8日(火)と12月17日(木)に、3年生と2年生が、それぞれダンス発表会を実施しました。発表会では、保健体育の授業で作上げた創作ダンスを各クラス代表が発表していきます。さすが、代表生徒たちです。キレッキレのダンス、ユーモアあふれるダンス、創意工夫されたダンスばかりでした。今後、ダンスはオリンピック種目にもなるそうです。とても楽しい、ダンスバトルでした。



今後の予定

※以下の予定は、2月1日現在の予定となります。新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更も考えられます。よろしくお祈りします。

2月 (如月)

- 1日(月) 第3期時間割開始、全校朝会
- 7日(日) PTA資源回収 **中止**
- 9日(火) 新入生説明会 **中止**
生徒会専門委員会 木 23456

11日(木) 建国記念の日

- 12日(金) 埼玉公立入試出願書類等郵送
指定日(出願は、16日まで)
- 14日(日) PTA資源回収予備日 **中止**
- 20日(土) 諸活動停止期間(～2/25)

23日(火) 天皇誕生日

- 24日(水) 期末テスト初日
- 25日(木) 期末テスト2日目
- 26日(金) 埼玉公立学力検査

3月 (弥生)

- 1日(月) 公立高校(実技・面接試験)、全校朝会
- 3日(水) 公立高校追検査
- 4日(木) 生徒会専門委員会 特設時程
- 8日(月) 公立高校発表
- 11日(木) 3年給食終了 金曜時間割
- 12日(金) 卒業式準備 特例追検査 木
1234 授業

15日(月) 第61回卒業証書授与式

- 16日(火) 卒業式片付け
- 20日(土) 春分の日
- 23日(火) 短縮授業4時間
大掃除(給食後)、給食最終日
- 24日(水) 1・2年生保護者会
※変更の可能性あり
- 25日(木) 短縮授業(学年集会・学活等)
- 26日(金) 修了式

吉川市教育委員会 学校教育課だより

令和3年 2月号

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し
志を立て
凜として生きてゆく

令和2年度埼玉県学力・学習状況調査について

令和2年6月30日実施の埼玉県学力・学習状況調査の結果が10月下旬に発表され、小学校4年生以上の児童生徒については個人結果票が各家庭に返却されました。なお、本調査については問題用紙が回収され、非公開となっています。実力をさらに伸ばしたいと考えている方は埼玉県教育委員会HPで復習シートが公開されていますので活用をお願いします。

【保護者の方へ】 本調査では毎年実施することで一年間の伸びがわかるものです。児童生徒に配付された個人票をもとに、良い点や伸びている力について家庭でもお話しいただき、今後の成長のきっかけとしてご活用いただくようお願いいたします。

埼玉県教育委員会（埼玉県学力・学習状況調査）HP
<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/gakutyou/20150605.html>

《調査の対象》 小学校4年生から中学校3年生全員

《調査内容》 教科に関する調査 中学1年生までは、国語、算数・数学の2教科
中学2年生以上は、英語を加えた3教科

質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査



「教科に関する調査(ペーパーテスト)」

本調査は、問題の難易度を考慮に入れて学力のレベルを測定する、つまり「どれくらい難しいレベルの問題に正答できたか」という視点から、小学校4年生から中学校3年生まで、子どもたちの学力が伸びていく様子をより明確に示すことができる調査となっています。先述の復習シートには問題ごとにそれぞれのレベルが示されています。以前と比較してより難易度の高いレベルの問題に正答できる力を身に付けることができれば、学力の伸びの数値が高くなります。

(小学校)

	小4国語	小4算数	小5国語	小5算数	小6国語	小6算数
吉川市のレベル	6C	5B	6A	6C	7B	6A
昨年度からの伸び ()は埼玉県の平均	県 6B	県 5B	+4 (+3)	+2 (+2)	+4 (+3)	+1 (+1)

伸びは各レベルを3分割して測定しています。(例：レベル6と7 (6C→6B→6C→7C→7B→7A))

小学校では、埼玉県とほぼ変わらず、順調な伸びを示しております。

(中学校)

	中1国語	中1数学	中2国語	中2数学
吉川市のレベル	8C	7B	8A	8C
昨年度からの伸び ()は埼玉県の平均	+2 (+2)	+2 (+2)	+2 (+1)	+2 (+2)
	中3国語	中3数学	中3英語	
吉川市のレベル	9C	8B	10C	
昨年度からの伸び ()は埼玉県の平均	+2 (+2)	+2 (+2)	+3 (+3)	

中学校でも埼玉県とほぼ変わらず、順調な伸びを示しております。

「質問紙調査」

様々な観点から児童・生徒に質問をおこないます。質問に対する回答から「学習方略」と「非認知能力」の数値を算出しています。数値が高いほど、その力があることを示しています。

学習方略・・・学習の効果を高めるために、個人で行う意識的な工夫・活動のこと

柔軟的方略・・・状況に合わせて学習方法を柔軟に変更する活動
プランニング方略・・・計画的に学習に取り組む活動
作業方略・・・ノートに書くなど、作業を中心に進める活動
人的リソース方略・・・友達を活用して学習を進める活動
認知的方略・・・より自分の理解度を深める活動
努力調整方略・・・苦手などの感情をコントロールする活動

県との比較
◎上回っている
△下回っている

		学習方略					
		柔軟的方略	プランニング方略	作業方略	人的リソース方略	認知的方略	努力調整方略
小4	吉川市	3.4	3.4	3.4	2.9	3.7	3.9
	県との比較	△	△			△	△
小5	吉川市	3.5	3.5	3.3	2.9	3.8	3.9
	県との比較			△			△
小6	吉川市	3.3	3.4	3.3	2.9	3.7	3.9
	県との比較	△	△	△		△	△

中1	吉川市	3.5	3.6	3.6	2.9	3.7	3.9
	県との比較	△		△	△	△	△
中2	吉川市	3.4	3.4	3.5	2.9	3.6	3.8
	県との比較	△	△	△	△	△	
中3	吉川市	3.4	3.4	3.6	3.0	3.7	3.7
	県との比較	△	△	△		△	

ほぼ、小中学校ともに県平均に近い数値となっておりますが
小学校では、全学年で努力調整方略に特に課題があります。
中学校では、全学年で作業方略・認知的方略に特に課題があります。

非認知能力・・・学力では図ることができない自制心、自己効力感、学習意欲、勤勉性などの力のこと。

自制心・・・自分の意思で感情や欲望をコントロールする力
学習意欲・・・やる気があり、常に学習に全力で向かう力
やり抜く力・・・最後まであきらめずにやり遂げる力
自己効力感・・・「自分はそれができる」という期待や自信
勤勉性・・・やるべきことをきちんとやることができる力

県との比較
◎上回っている
△下回っている

		非認知能力					
学年	小4	小5	小6		中1	中2	中3
項目	勤勉性	自制心	自己効力感	学習意欲(算数)	やりぬく力	自制心	自己効力感
吉川市	3.4	3.8	3.3	3.5	3.1	3.7	2.9
県との比較	◎					△	△

どの力も、県平均に近い数値となっておりますが、
中学2年生、3年生の項目が県平均を下回っております。